

平成30年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技

試合日	2018年8月2日(木)	川越市立川越	75	20-16 21-10 14-15 20-22	63	就実
開始時刻	14:30					
会場	パークアリーナ小牧					

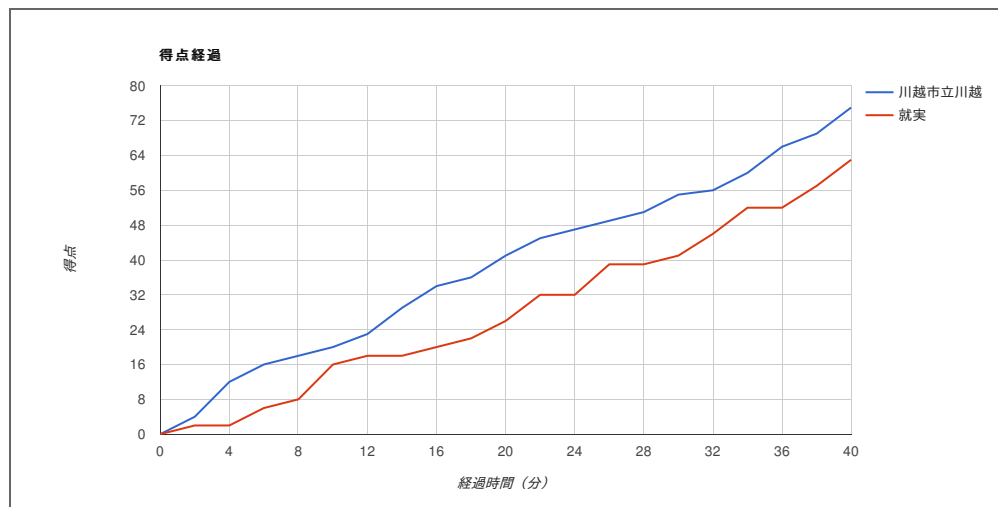
川越市立川越

No.	選手名	GS	PTS	3P		2P		DK	FT		RBD			AST	STL	BLK	TO	PF	TF	FO	MN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT								
4	小澤 突里	●	31	1-3	33	13-20	65	0	2-2	100	5	5	10	0	4	0	3	1	0		40:00
5	奥野 愛菜	●	3	1-4	25	0-1	0	0	0-0	0	0	1	1	1	1	1	3	3	0		27:13
6	金子 歩未	●	4	0-1	0	2-6	33	0	0-0	0	3	3	6	1	0	0	1	0	0		28:26
7	鎌田 理沙	●	10	0-2	0	4-9	44	0	2-2	100	1	2	3	0	0	0	3	4	0		31:28
8	神邊 白菜子		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
9	大高 環花	●	8	0-0	0	3-12	25	0	2-4	50	1	7	8	1	2	0	2	0	0		27:04
10	菊地 彩那		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
11	近藤 咲		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
12	澤田 百花		12	0-0	0	5-13	38	0	2-3	66	2	2	4	0	0	0	1	0	0		18:20
13	鈴木 彩華		7	0-2	0	3-8	37	0	1-1	100	3	5	8	3	1	0	3	3	0		27:29
14	鶴岡 結愛		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
15	久保田 桃果		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	2	5	7	0	0	0	0	0	0		DNP
	TOTALS		75	2-12	16	30-69	43	0	9-12	75	17	30	47	6	8	1	16	11	0	0	200:00

就実

No.	選手名	GS	PTS	3P		2P		DK	FT		RBD			AST	STL	BLK	TO	PF	TF	FO	MN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT								
4	小坂 幸羽	●	13	1-6	16	5-10	50	0	0-0	0	1	1	2	2	4	1	6	2	0		35:33
5	山中 茜音		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
6	古川 裕理		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
7	平井 日奈子		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
8	岩谷 樹		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
9	中矢 愛乃	●	2	0-3	0	0-0	0	0	2-2	100	0	1	1	2	0	0	0	1	0		12:20
10	岡村 季保		12	0-0	0	5-12	41	0	2-2	100	3	2	5	3	1	0	4	2	0		32:07
11	松尾 梨央	●	24	1-4	25	10-15	66	0	1-1	100	0	6	6	1	0	0	1	0	0		40:00
12	川崎 莉緒	●	2	0-0	0	0-1	0	0	2-2	100	0	1	1	0	0	0	1	0	0		11:23
13	兼 小梅		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
14	島田 光理	●	8	2-10	20	1-7	14	0	0-0	0	0	10	10	1	3	3	4	5	0		31:40
15	長尾 優里依		2	0-0	0	1-2	50	0	0-0	0	4	8	12	0	3	1	0	2	0		36:57
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	2	1	3	0	1	0	1	0	0		DNP
	TOTALS		63	4-23	17	22-47	46	0	7-7	100	10	30	40	9	12	5	17	12	0	0	200:00

No: 背番号 PTS: 得点 AVG: 1試合平均得点 M: 成功数 A: 試投数 %: 成功率 2P: 2ポイントシュート 3P: 3ポイントシュート DK: ダンク FT: フリースロー RBD: リバウンド OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: 合計 AST: アシスト STL: スティール BLK: ブロックショット TO: ターンオーバー PF: パーソナルファウル, クリア・パス・ファウル, アウェイ・フロム・ザ・プレイ・ファウル, フレグランドファウル, バンチングファウルの合計 TF: テクニカル・ファウル FO: ファールオン DQ: 退場回数 MN: 試合出場時間



戦評

第1P 川越、就実ともにハーフコートマンツーマンでスタート。川越#7のドライブからゲームが始まる。川越はボールが止まるとダブルチームで守る激しいディフェンス。対する就実はリバウンドからパスを繋ぎファストブレイクを決める。しかし、川越#4#5の速いドライブから#9の合わせが決まり、流れを渡さない。攻撃的なディフェンスから主導権を握りたい川越は足を動かし続ける。だが、川越#5のファールが3つになり交代してしまう。流れの変化を見逃さなかった就実は粘り強いディフェンスからベースを作り、点差を詰めていく。どちらのチームも流れを掴み切れず、20対16川越リードで第1Pを終えた。

第2P お互いペースを掴みたい第2P。どちらのチームもシュートを狙うが決めることができず2分が過ぎた。川越#12がジャンプシュートを決め、試合が動き出す。第1Pはドライブからの展開が多かった川越だが#9、#12のゴール下を軸にゲームを作っていく。離されたくない就実は粘り強いディフェンスとリバウンドからの速攻でゲームを組み立てようとする。戻りの速い川越に対して就実#10がジャンプシュートを決め、冷静さを取り戻し始める。ディフェンスでも足が動き出した就実だが、川越はオフェンス・ディフェンスともに自分たちのバスケットをして、ペースを緩めることがなかった。川越が就実を突き放し、40対26で前半を終えた。

第3P 追いつきたい就実はディフェンスからペースを掴み始める。気持ちの入った激しいディフェンスを崩せない川越の得点が止まり始める。就実#10のドライブ、#4の3Pシュートが決まりですが、ディフェンスの足を止めなかった川越が我慢し続けた。主導権を渡すことなく川越リードのまま、このピリオドを終えた。55対41、第3P終了。

第4P 就実#11のジャンプシュートから始まった。ファールを貰いバスケットカウントを決める。逆転を狙う就実は#10のドライブを中心に攻めていく。徐々に点差を詰めていく就実に対し、ペースを掴み切れない川越は残り6分でタイムアウト。タイムアウト後、冷静さを取り戻した川越は、しっかりとバスワークからシュートを決めていく。何としても追いつきたい就実はファール覚悟でボールに飛びついていく。その中で、残り1分半#14が退場してしまう。冷静にゲームを展開した川越が勝利を掴み、75対63で試合終了。

文責: 中村 公亮

主審	笠島 喜与都	副審	山中 萌衣
副審		副審	
スコアラー	同朋高等学校	サブスコア担当者	